

星空のたより

2019年9月号

岐阜市科学館

岐阜市本荘 3456-41

TEL 058-272-1333

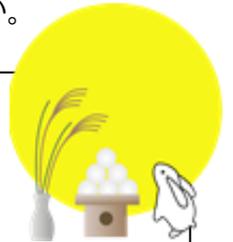
秋の夜空もみどころ満載

南の空には、ひときわ明るい木星、そして、木星よりは明るさは落ちますが、それでも1等星の明るさの土星。まだまだ、惑星も楽しむことができます。空を見上げると明るい3つの星からなる夏の大きな三角が。夏の余韻が夜空にも色濃く残っているようです。さて、秋の星座のトップバッターはやぎ座。やぎ座は秋の大きな三角？と誤ってしまいそうな形をしていますね。ちなみに、秋は三角ではなく、もう一つ星を足して4つの星からなる「秋の四辺形」があります。秋の夜空の案内役にもなる星の並びです。そして、13日は中秋の名月です。昔の人が眺めた夜空、みなさんも見てみませんか。



タイヨクン

昔から受けつがれてきている「中秋の名月」 今回はちょっとミニサイズ!?



♪うさぎ うさぎ なに見て はねる 十五夜 お月さま 見て はねる♪

みんなはこの有名な童謡を知っているよね。なんと江戸時代から歌い継がれてきた歌なんだ。十五夜というのは、満月をさす言葉でもあるけど、昔のカレンダー（旧暦）の8月15日のお月さまをさしているんだ。そのお月さまは「中秋の名月」といって、中秋の名月には、月を眺めてお供え物をするお月見の習慣があるんだ。今年の中秋の名月は9月13日だよ。うさぎが喜んでつい飛び跳ねたくなるようなお月さま。なぜ、秋にお月見をするのだろうか。その理由は、気候と月の高さにあるんだ。秋は「天高く馬肥ゆる秋」と言うように、空気が澄んでいて、空も高く感じられる季節なんだ。さらに、満月の高さは夏低く、冬は高くなるから、秋は満月を見上げるには丁度いい高さなんだ。

ちなみに、今月の満月はちょっと特別かもしれない。今年一番小さな満月なんだ。満月の大きさが違うなんて気づかなかったんじゃないかな。今年一番大きい満月は、2月20日の満月だったんだ。直径で14%ほど違うよ。月と地球との距離によって変わるんだ。

今月はいつもより遠いお月様。ちょっとミニサイズのお月さまでお月見をしよう。



月の満ち欠け（時間は月が東から出る時刻：観測地・岐阜市）

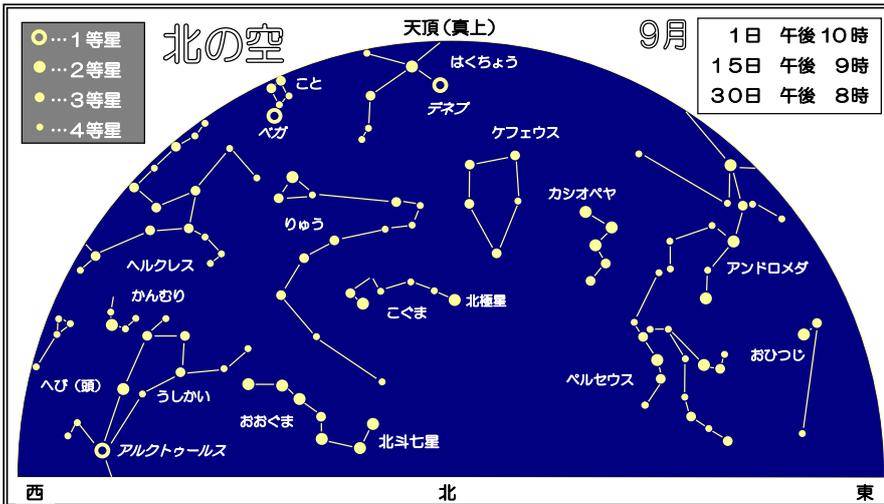
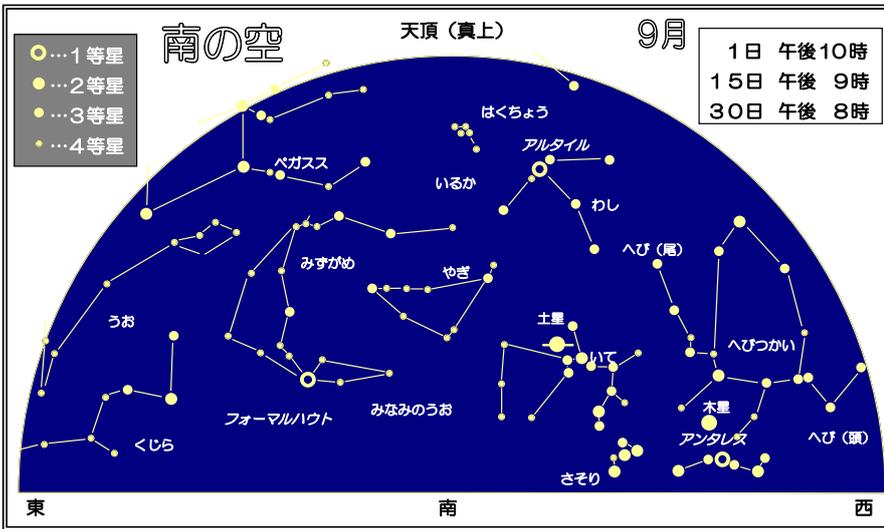
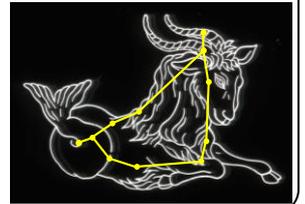
| みかづき | ● | はんげつ (上弦) | ● | まんげつ | ● | はんげつ (下弦) | ● | しんげつ | ● |
|------|------|-----------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|------|
| 9/1 | 7:08 | 9/6 | 12:44 | 9/14 | 18:25 | 9/22 | 23:04 | 9/29 | 5:54 |
| 10/1 | 8:16 | 10/6 | 13:25 | 10/14 | 17:52 | 10/21 | 22:54 | 10/28 | 5:51 |

※日の入り後、月を見るのに適した期間（9/1～9/18、10/1～10/18）



やぎ座~陽気な神様パーン~

秋の夜、南の空に逆三角形の形をした星の並びがあるわ。この星の並びはやぎ座よ。やぎ座は、牧羊パーンがモデルなの。パーンはみんなを楽しませるのが大好きな陽気な神様だったの。ある日、パーンは神様たちに呼ばれてナイル川のほとりでパーティーをしていたの。すると突然、怪物テュフォンが現れ大暴れしたの。驚いた神様たちは、得意な動物に変身して逃げたわ。パーンもやぎの姿になって逃げたわ。でも、目の前はナイル川。急いで今度は魚になって逃げようとしたの。でも、あわてんぼうのパーンは上半身だけ変身し忘れて泳いだの。そのおかしな姿を見た大神ゼウスによってその姿のまま星座にされたのよ。



星空クイズ Q 牧羊神パーンは何座になったでしょうか？

やぎ座は、3等星以下の暗い星が逆三角形に並んだ星座です。黄道12星座の一つなので有名ですが、周りにあまり明るい星がないので、この逆三角形のやぎ座を見つけることができます。やぎ座はその昔、ギリシャで「神々の門」と呼ばれ、死んだ人の魂がここをくぐり、天国へ行くと思われていました。(答え…やぎ座)

★★★ 新番組「ムーン・ジャーニー テルミとリサの大きな一歩」 ★★★ ナガレポチー

この物語は、少し未来のお話で、月面着陸100年を記念した作文コンクールで賞を取った主人公テルミが、副賞の月旅行に行くお話です。今年は月面着陸50周年。一緒に月旅行しませんか。

| | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 16時 |
|------------------|------------------------------------|--------------|------------------------------|--------------|---|---|
| 平日 | ※放映時間は各回約50~55分 前半に今夜の星空解説あり。 | | 星空解説& ムーン・ジャーニー 13:00~ | | ◆星空解説& 火~木曜日 銀河鉄道の夜 金曜日 星空タイム 14:30~ | 星空解説& ムーン・ジャーニー 16:00~ |
| 土曜日 日曜日 祝日 | キッズタイム 星空解説& はなかつぱ 10:30~ | 星を見る会 風間の | 星空解説& ムーン・ジャーニー 13:00~ | 星を見る会 風間の | ◆星空解説& クレヨンしんちゃん 14:30~ | 星を見る会 風間の 星空解説& 銀河鉄道の夜 16:00~ |

- ◆ 9月7日~9月20日の14:30~は中秋の名月特別放映を放映します。
- ☆ 風間の星を見る会(11:30~、14:00~、15:30~)土・日・祝日に屋上天文台にて
- ☆ 9月14日(土)19:00~は「星を見る会」。当日9:30から整理券配付(定員制)屋上・天文台で「デネブ、土星、M11」などの観察をします。
- ☆ 9月28日(土)19:00~は「ぎふスターウォッチング」。JR岐阜駅前にて(事前申込不要)
- ★ 3日~6日は番組入替えのためプラネタリウム休演日となります。